

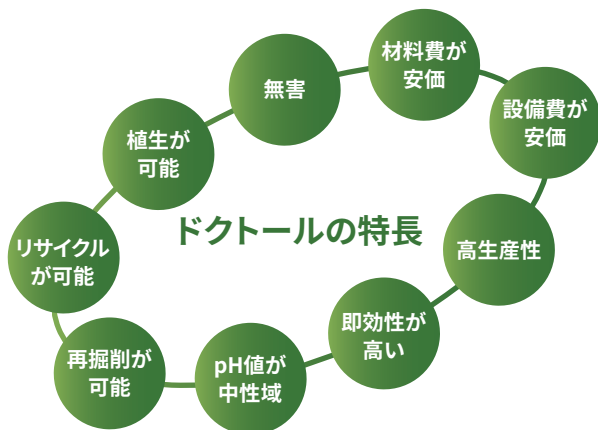
困った不良土、ドクトールで再生します。



環境負荷低減型土壤改良材『ドクトール』

NETIS:CB-120028-VR
(掲載期間終了技術)

『ドクトール』は工場跡地、池、河川、ダム等の掘削・浚渫土や有機質泥土を固化・団粒化させ、不良土を有用な改良土として再生し、その物理的改善により現場利用から法面緑化や農耕作土基盤にまで安心して利用できる、応用範囲の広い土壤改良材です。また生石灰による改良とは異なり改良土壌は再泥化しません。



✓ 目的に応じて、ドクトールは様々な配合が可能です。

ドクトールの主な材料：パルプ、フライアッシュ、石こう、石灰、鉄鋼スラグなど

強度優先

六価クロム対応セメント固化材より、環境負荷の少ない改良が可能です。

土壌pH優先

酸性土壌、アルカリ性土壌を中性域へ戻します。

重金属対策優先

浄化対象となる重金属を不溶化、無害化させます。

他固化材との比較

	ドクトール	生石灰	セメント系
pH	早期に中性域へ戻る	初期12~14 ゆっくりと中性域に近づく	初期11~13 かなり長期間アルカリである
固化熱	ほとんど発生しない	大量に発生する	発生しない
対象土	・高含水泥土 ・残土 ・有機質土	・泥土 ・残土	・低含水泥土 ・残土
固化速度・強度	早い(2h~7日) 再泥化しない	早い(1~7日) 再泥化する恐れがある	遅い(1週間) 再泥化しない
作業環境	粉塵発生が少ない 安全性が高い	粉塵発生 やけどに注意 化学やけど・熱やけど(100℃以上)	粉塵が大量発生する 肺・気管支炎の恐れあり
周辺環境への影響	ほとんどない	粉塵・臭気 水蒸気	粉塵
添加量(重量%)	2~12	~15	2~15

主な用途

池・河川の浚渫土



田・山岳地の表土・耕土



軟弱地盤



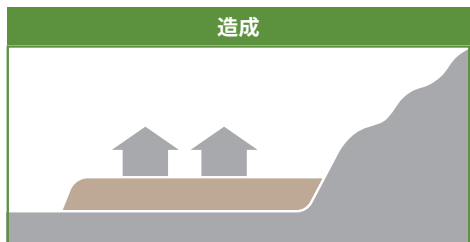
トンネル掘削泥土



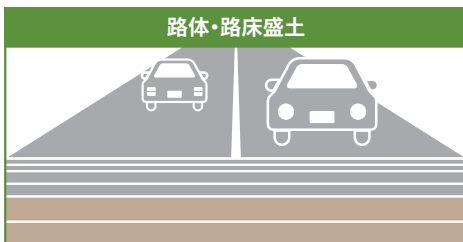
改良して現地盛土材として利用可能！

浚渫土、表土等、そのまま搬出すると産廃になってしまう土を改良して他現場の盛土に利用
※目的に応じて第2種～4種の改良土強度を確保

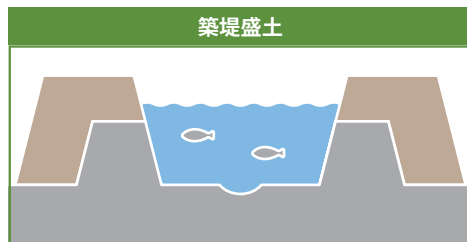
造成



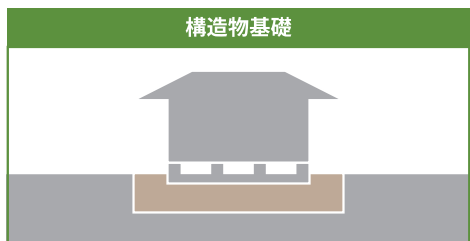
路体・路床盛土



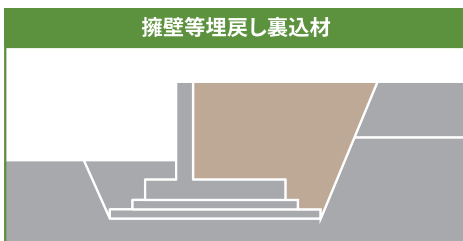
築堤盛土



構造物基礎



擁壁等埋戻し裏込材



植生土壤材



施工方法

バックホウ混合



中層改良混合



深層改良混合



改良機混合



スタビライザ攪拌



最適な施工方法をご提案いたします！

SDGsへの取り組み

ドクトールは、次の項目に貢献しています。



- 1 再掘削可能
- 2 土壌の中性域可能
- 3 重金属不溶化対策可能
- 4 六価クロム含有なし
- 5 土壌の強度増加
- 6 再泥化しない
- 7 改良土壌に緑化が可能
- 8 主原料はリサイクル材

受付窓口

ドクトールについては KOSAKA GROUP におたずねください！

コサカ 株式会社
KOSAKA BUILDING MATERIALS CO., LTD.

WEB SITE <https://www.kosakakenzai.co.jp/>

本社 〒453-0837 愛知県名古屋市東区二瀬町53
☎052-433-5821 FAX.052-433-5847

高山本店 〒506-0817 岐阜県高山市山口町874-2
☎0577-34-7571 FAX.0577-34-7725

岐阜支店 〒501-6301 岐阜県羽島市舟橋町宮北4-25
☎058-322-2211 FAX.058-322-2210
東濃支店 〒509-7206 岐阜県恵那市長島町久須見1085-10
☎0573-22-9573 FAX.0573-22-9537
関東営業所 〒221-0052 神奈川県横浜市神奈川区栄町5-1
横浜クリエーションスクエア 4F
☎045-450-1201 FAX.045-450-1202

HSS 株式会社

WEB SITE <https://hss-d.jp/>

本社 〒500-8289 岐阜県岐阜市須賀4-16-20
☎058-216-3410 FAX.058-216-3411

高山支店 〒506-0817 岐阜県高山市山口町874-2
☎0577-57-5120 FAX.0577-34-7725

名古屋サテライト
オフィス 〒453-0837 愛知県名古屋市東区二瀬町53
☎052-433-2820 FAX.052-433-5847